

# 荒木 きょうつ1軍合流

## 二塁争いさらに激化

中日の荒木雅博内野手(10)が1日の日本ハム戦(札幌ドーム)から1軍に合流する。阿部が出場選手登録を抹消され、昇格する見込みだ。ナゴヤ球場で練習した31日、「状態はキープできた」と話したベテランがチームに勢いを与える。

静かに牙を研いできた40歳。このまもなく機会が巡ってきた。雨天中止となったこの日のファーム交流戦・巨人戦(ナゴヤ)、練習後に荷物を車に詰め込むと「今年は新しいことをするつもりでオフ

からキャンプにかけて取り組んできた。新戦力になるつもりでやっていきたい」



巨人戦が中止となり引き揚げる荒木  
―ナゴヤ球場で(高岡辰伍撮影)

と意気込んだ。

今季はオープン戦で打率5割の成績を残しながら、8年ぶりに2軍スタート。それでも気持ちを切り直すことなく、若手とともにナゴヤ球場で汗を流した。ウエスタン・リーグで25試合に出場し、60打数21安打で打率3割5分の好成績。「(打撃フォームは)構えから全て変えた。賭けではあったけど、ここまで打てるのは」と本人も納得の仕上がり維持してきた。

1軍の二塁は高橋、亀沢らとの併用で付け入る隙はある。さらに内野手は試合経験の浅い選手が多く、プロ23年目の名手には精神的支柱として期待がかかる。

(長森謙介)